

製品案内

防塵柵



細密板の使用により飛躍的に防塵効果を高めます

海岸の汚染には色々な要因があげられますが、スーパーの買い物袋、コンビニ弁当の容器、チップ、石炭ヤードから発生する粉塵、がれき、その他の粉塵を効率良く抑制する方法として細密板を使用した防塵柵があげられます。

防塵柵はこれらの要因を事前にくい止め、強力に環境の保護を推進します。



基本仕様

レイノルズ数について

レイノルズ数の大きい場合は平板の前縁より乱流境界層をなすと仮定して理論を立てると実際上の結果とよく一致するといわれています。

レイノルズ数は下式で表されます。(レイノルズ数とは慣性力と粘性力の比で無次元数です)

$$R_x = U \cdot L / \nu$$

防塵柵の高さについて

平板前縁 $X=0$ で $\delta=0$ 、任意の点 $X=X$ で $\delta=\delta$ となる条件を入れ、式を整理すると乱流境界層の高さ: δ は下式になる。

$$\delta = 0.37 (\mu / U)^{1/5} \times X \text{ (m)}$$

U : 風速(m/s) X : 塵が移動する距離 μ : 空気の動粘性係数(m^2/sec)

標高Hは、 σ + 余裕高を加味した数値となります。